

「目からウロコ！最新の予防・治療・ケア」
排せつケア公開講座を開催します

参加
無料

要約
筆記

手話
通訳

笑顔で自分らしく元気で過ごすためには、「オシッコやウンチ」が気持ちよく出ていることが大切です。日本国内だけでなく世界で活躍する著名な先生を講師に招き、排せつのトラブル予防・治療・ケアの最新情報などについて説明します。今は困っていない人でも将来に備えてぜひ参加してみませんか。

- ▶とき 3月5日(日)午後1時～4時(0時30分開場)
 ▶ところ 文化会館 小ホール
 ▶内容

この他にも…
 排せつか用品の展示、試供品の配布があります。エコバックを持参してください。

**【第1部】
知っておきたい排便トラブル
の予防と治療**

医療法人社団健育会
湘南慶育病院
副院長
前田 耕太郎さん

腸と肛門の手術と便秘・下痢・便失禁の治療・研究で世界的に有名。NHK等のTVに多数出演。



**【第2部】
知っておきたい排尿トラブル
の予防と治療**

日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院
女性泌尿器科部長
加藤 久美子さん

自身も尿漏れの手術を受けたことがあります。排尿について漫才のような語り口で話されます。



**【第3部】
明日から実践！排尿・排便ケア**

コンチネンスジャパン株式会社
専務取締役
西村 かおるさん

日本の排せつかの第一人者。前向きで元気になれるアドバイスがもらえます！



■申込み・問合せ 氏名、連絡先を電話、FAXまたはメールで福祉課 総合相談担当へ
 ☎41-2672 FAX41-2662 メールe-fs-soudan01@city.omuta.fukuoka.jp

コチラから
も申し込み
できます→



国民健康保険加入の皆さんへ

薬代を賢く節約！

ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは？

先に開発された新薬（先発医薬品）の特許期間終了後に、同じ有効成分・同じ効き目として国が認めた薬のことです。開発コストが少ない分、自己負担も安くなります。

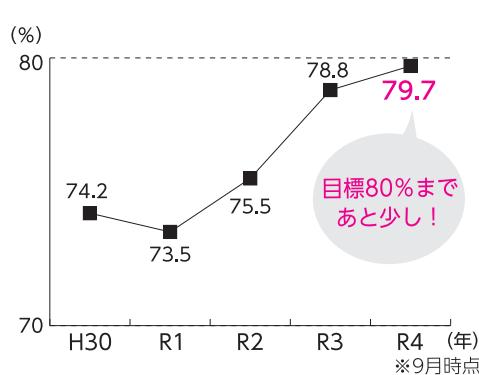
ジェネリック医薬品を使いたいときは…

まずは、医師や薬剤師に相談してください。
 ※医師の判断で変更できない場合や医療機関・薬局によって取り扱っていない場合もあります。



**大牟田市国民健康保険の
ジェネリック医薬品使用率**

使用率が増加することで医療費の削減ができ、国保財政の安定化にもつながります。



目標80%まで
あと少し！



「後発医薬品普及促進通知書」が届きます

ジェネリック医薬品に切り替えることで、自己負担がなくなる可能性がある人には、通知書が届きます。通知書が届いたら、まず医師や薬剤師に相談してください。

■問合せ 保険年金課 国民健康保険担当
 (☎41-2606)